



2020年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2019年8月8日

上場会社名 日本ヒューム株式会社
 コード番号 5262 URL <http://www.nipponhume.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経理部長
 四半期報告書提出予定日 2019年8月8日
 配当支払開始予定日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東
 (氏名) 大川内 稔
 (氏名) 鈴木 宏一
 TEL 03-3433-4111

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第1四半期の連結業績(2019年4月1日～2019年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第1四半期	7,687	27.9	435	41.0	959	31.5	775	10.8
2019年3月期第1四半期	10,667	26.2	309	9.6	729	49.7	700	89.4

(注) 包括利益 2020年3月期第1四半期 668百万円 (0.3%) 2019年3月期第1四半期 670百万円 (20.8%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第1四半期	31.51	
2019年3月期第1四半期	28.14	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第1四半期	48,408	32,219	66.1
2019年3月期	49,345	32,068	64.5

(参考) 自己資本 2020年3月期第1四半期 31,984百万円 2019年3月期 31,835百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期				18.00	18.00
2020年3月期					
2020年3月期(予想)				18.00	18.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	15,500	21.7	600	14.5	1,050	27.2	800	37.0	32.44
通期	39,000	2.6	1,700	1.8	2,400	7.0	1,800	12.4	72.98

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年3月期1Q	29,347,500 株	2019年3月期	29,347,500 株
期末自己株式数	2020年3月期1Q	4,765,383 株	2019年3月期	4,683,183 株
期中平均株式数(四半期累計)	2020年3月期1Q	24,627,417 株	2019年3月期1Q	24,887,524 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっては、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(会計方針の変更)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における世界経済は緩やかな回復が続きましたが、米中貿易摩擦を背景に景気減速が懸念され、我が国におきましても景況感が下降局面に入るなど、予断を許さない状況が続きました。

当社グループを取り巻く市場動向につきましては、下水道関連事業におけるヒューム管の需要は前年同期を上回る水準で推移した一方、基礎事業におけるコンクリートパイル製品の需要は前年同期を下回る水準で推移しました。

このような事業環境の下、当社グループは、中期経営計画『Evolution All Japan II (2018年度～2020年度)』の基本方針である安定的利益と持続的成長を目指して、「グループ成長戦略」、「競争力向上戦略」、「経営基盤強化戦略」の3つの基本戦略を掲げ鋭意取り組んでおります。

当第1四半期連結累計期間の受注高は76億73百万円（前年同四半期比25.4%減）、売上高は76億87百万円（同27.9%減）となりました。

損益につきましては、営業利益は4億35百万円（同41.0%増）、経常利益は持分法投資利益、受取配当金などにより、9億59百万円（同31.5%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は7億75百万円（同10.8%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末と比べ9億37百万円減少し、484億8百万円となりました。これは、固定資産においてその他に含まれる建設仮勘定が6億47百万円増加した一方、流動資産において受取手形及び売掛金が16億15百万円減少したことなどによります。

また、負債の部は前連結会計年度末と比べ10億88百万円減少し、161億88百万円となりました。これは、流動負債において支払手形及び買掛金が16億48百万円減少したことなどによります。

純資産の部は、前連結会計年度末と比べ1億51百万円増加し、322億19百万円となりました。これは、利益剰余金において親会社株主に帰属する四半期純利益により7億75百万円増加した一方、配当金の支払により4億58百万円減少したこと、その他有価証券評価差額金が1億2百万円減少したことなどによります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年3月期の業績見通しにつきましては、2019年5月14日付「2019年3月期 決算短信〔日本基準〕（連結）」で公表した第2四半期累計期間並びに通期の業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	11,051,251	10,526,038
受取手形及び売掛金	12,505,846	10,890,641
商品及び製品	2,024,057	2,421,079
原材料及び貯蔵品	534,604	531,567
その他	286,154	325,340
貸倒引当金	△16,589	△12,389
流動資産合計	26,385,324	24,682,277
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,861,064	2,809,693
土地	3,691,707	3,694,863
その他(純額)	2,675,595	3,305,633
有形固定資産合計	9,228,367	9,810,190
無形固定資産		
	101,360	93,875
投資その他の資産		
投資有価証券	13,331,756	13,562,613
その他	430,828	391,528
貸倒引当金	△131,930	△131,973
投資その他の資産合計	13,630,654	13,822,169
固定資産合計	22,960,382	23,726,235
資産合計	49,345,707	48,408,512
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	10,664,700	9,016,112
短期借入金	1,230,261	1,234,841
未払法人税等	432,870	105,295
賞与引当金	182,750	—
その他	1,060,491	2,135,344
流動負債合計	13,571,074	12,491,593
固定負債		
役員退職慰労引当金	36,017	17,217
環境対策引当金	8,657	8,657
退職給付に係る負債	2,710,572	2,673,504
その他	951,237	997,676
固定負債合計	3,706,483	3,697,055
負債合計	17,277,558	16,188,649

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,251,400	5,251,400
資本剰余金	4,736,524	4,736,524
利益剰余金	23,126,662	23,444,407
自己株式	△1,910,923	△1,969,534
株主資本合計	31,203,663	31,462,797
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	665,198	562,860
為替換算調整勘定	233,208	216,536
退職給付に係る調整累計額	△267,057	△257,492
その他の包括利益累計額合計	631,349	521,904
非支配株主持分	233,135	235,161
純資産合計	32,068,148	32,219,863
負債純資産合計	49,345,707	48,408,512

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年6月30日)
売上高	10,667,434	7,687,762
売上原価	9,220,351	6,241,011
売上総利益	1,447,083	1,446,751
販売費及び一般管理費	1,137,932	1,010,987
営業利益	309,150	435,764
営業外収益		
受取利息	612	509
受取配当金	55,092	57,968
持分法による投資利益	346,929	424,915
為替差益	—	13,014
その他	36,986	39,001
営業外収益合計	439,620	535,410
営業外費用		
支払利息	6,252	7,415
為替差損	8,842	—
その他	4,435	4,509
営業外費用合計	19,529	11,925
経常利益	729,241	959,248
特別利益		
固定資産売却益	138,718	—
国庫補助金	1,440	1,440
特別利益合計	140,158	1,440
税金等調整前四半期純利益	869,399	960,688
法人税、住民税及び事業税	115,517	105,925
法人税等調整額	52,392	76,809
法人税等合計	167,910	182,735
四半期純利益	701,489	777,953
非支配株主に帰属する四半期純利益	1,217	2,025
親会社株主に帰属する四半期純利益	700,272	775,927

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年6月30日)
四半期純利益	701,489	777,953
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△64,461	△85,016
為替換算調整勘定	18,210	△16,671
退職給付に係る調整額	17,128	11,239
持分法適用会社に対する持分相当額	△1,979	△18,996
その他の包括利益合計	△31,100	△109,445
四半期包括利益	670,388	668,507
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	669,171	666,481
非支配株主に係る四半期包括利益	1,217	2,025

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(IFRS第16号「リース」の適用)

在外連結子会社において、当第1四半期連結会計期間よりIFRS第16号「リース」を適用しております。

当該会計基準の適用が連結財務諸表に及ぼす影響は軽微であります。

なお、当該会計基準の適用にあたっては、経過措置として認められている当該会計基準の適用による累積的影響を適用開始日に認識する方法を採用しております。

(セグメント情報等)

I 前第1四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額	四半期連 結損益計 算書計上 額(注) 2
	基礎事業	下水道関連 事業	太陽光発 電・不動産 事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	7,877,972	2,399,090	349,222	10,626,286	41,148	10,667,434	—	10,667,434
セグメント間の内部 売上高又は振替高	860	—	9,695	10,556	—	10,556	△10,556	—
計	7,878,833	2,399,090	358,918	10,636,842	41,148	10,677,991	△10,556	10,667,434
セグメント利益	328,727	222,617	190,803	742,148	9,519	751,668	△442,517	309,150

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、スポーツ施設運営事業、レンタル事業を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額 △442,517千円は各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益の調整後の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額	四半期連 結損益計 算書計上 額(注) 2
	基礎事業	下水道関連 事業	太陽光発 電・不動産 事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	5,059,514	2,239,119	352,589	7,651,223	36,539	7,687,762	—	7,687,762
セグメント間の内部 売上高又は振替高	1,607	—	9,884	11,492	—	11,492	△11,492	—
計	5,061,121	2,239,119	362,474	7,662,715	36,539	7,699,255	△11,492	7,687,762
セグメント利益	245,512	338,195	217,259	800,967	6,745	807,712	△371,948	435,764

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、スポーツ施設運営事業、レンタル事業を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額 △371,948千円は各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益の調整後の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

(報告セグメント区分の変更)

当第1四半期連結会計期間より、各セグメントの経営成績をより適切に評価するため、従来の「コンクリート製品事業」「工事業」及び「不動産開発事業」の3区分から、「基礎事業」「下水道関連事業」及び「太陽光発電・不動産事業」の3区分に変更しております。

(セグメント利益の測定方法の変更)

当第1四半期連結会計期間より、各セグメントの経営成績をより適切に評価するため、従来、各セグメントへ配分していた全社費用を、報告セグメントに帰属しない「調整額」として表示する方法に変更しております。

なお、前第1四半期連結累計期間のセグメント情報については、変更後の方法に基づき作成したものを開示しております。